

第1章 総則

第1節	目的	1
§ 1	目的	1
第2節	ガイドラインの適用範囲	4
§ 2	ガイドラインの適用範囲	4
第3節	ガイドラインの構成	5
§ 3	ガイドラインの構成	5
第4節	用語の定義	8
§ 4	用語の定義	8

第2章 技術の概要と評価

第1節	技術の概要	10
§ 5	技術の目的	10
§ 6	技術の概要	12
§ 7	パネルタンクの概要	14
§ 8	特殊繊維担体の概要	15
§ 9	クラウド型遠方監視システムの概要	16
第2節	技術の特徴と導入効果	18
§ 10	処理システム全体の特徴	18
§ 11	導入効果	21
第3節	技術の適用条件及び推奨条件	23
§ 12	技術の適用条件	23
§ 13	技術の推奨条件	25
第4節	導入シナリオ	26
§ 14	導入シナリオの区分	26
§ 15	被災処理施設の応急復旧	28
§ 16	分断処理区の応急復旧	29
§ 17	移設・転用による応急復旧	30
第5節	実証研究に基づく評価の概要	31
§ 18	実証施設の概要	31
§ 19	技術の評価項目と評価方法	34
§ 20	技術の評価結果	37

第3章 導入検討

第1節	導入検討手法	51
§ 21	導入検討手法	51
§ 22	基礎調査	52
§ 23	導入シナリオの検討	53
第2節	導入判断	55
§ 24	導入可能時期の予備的調査	55
§ 25	導入判断	56
第3節	導入費用の検討例	57
§ 26	導入費用の検討例	57

第4章 計画・設計

第1節	施設計画	58
§ 27	計画手順	58
§ 28	流入下水量及び流入水質の決定	59
§ 29	施設計画	61
§ 30	配置計画	62
§ 31	汚泥処理の基本的考え方	63
第2節	施設設計	65
§ 32	設計手順	65
§ 33	取水施設	66
§ 34	生物反応槽	67
§ 35	凝集槽	69
§ 36	沈殿槽	70
§ 37	消毒槽	71
§ 38	計装装置	72
§ 39	クラウド型遠方監視システム	73
第3節	標準タイプの設定	74
§ 40	基本的な考え方	74
§ 41	1系列最大規模の設定	75
§ 42	標準タイプの設定	77
§ 43	標準タイプの組合せによる処理能力	78
§ 44	標準タイプ別の施設概要	80

§ 45	標準タイプ別の設備概要	83
------	-------------	----

第5章 資材の調達・搬送・仮置き及び施工

第1節	資材の調達・搬送・仮置き	85
§ 46	資材の調達	85
§ 47	資材の搬送	87
§ 48	資材の仮置き	88
第2節	施設施工	89
§ 49	施工手順	89
§ 50	基礎地盤の事前整備	90
§ 51	施工時の留意点	91

第6章 維持管理

第1節	運転管理	92
§ 52	運転管理	92
§ 53	水質管理	97
第2節	保守管理	98
§ 54	保守管理	98
第3節	異常時の対応と対策	101
§ 55	異常時の対応と対策	101
第4節	立上げ時の運転管理	102
§ 56	立上げ時の運転管理	102

第7章 施設の撤去および整備・保管

第1節	施設の撤去	105
§ 57	撤去手順	105
§ 58	撤去時の留意事項	107
第2節	機器・機材の整備・保管	108
§ 59	移転・転用可能な機器・機材の選別	108
§ 60	機器・機材の整備・保管の留意事項	110

第8章 本技術の応用導入検討

第1節	本技術の応用導入検討に関する基本事項	111
-----	--------------------	-----

§ 61	本章に係わるガイドラインの基本方針	111
§ 62	技術の適用条件	113
§ 63	技術の推奨条件	114
第2節	人口減少予想地域での応用導入検討	115
§ 64	導入シナリオ	115
§ 65	導入シナリオの検討	116
§ 66	基礎調査	117
§ 67	導入計画	118
§ 68	施設計画・設計	119
第3節	小規模処理施設の改築・更新時での応用導入検討	120
§ 69	導入シナリオ	120
§ 70	導入シナリオの検討	121
§ 71	基礎調査	122
§ 72	導入計画	123
§ 73	施設計画・設計	124
第4節	導入効果の検討例	125
§ 74	導入効果の検討例	125
第5節	本技術の使用後の移設・転用による活用	132
§ 75	移設・転用による活用	132
第6節	本技術の普及展開に向けた検討	133
§ 76	本技術の普及展開に向けた検討	133
参考文献		134

資料編

資料1.	実証研究結果	資-1
資料2.	ケーススタディ	資-59
資料3.	問い合わせ先	資-65